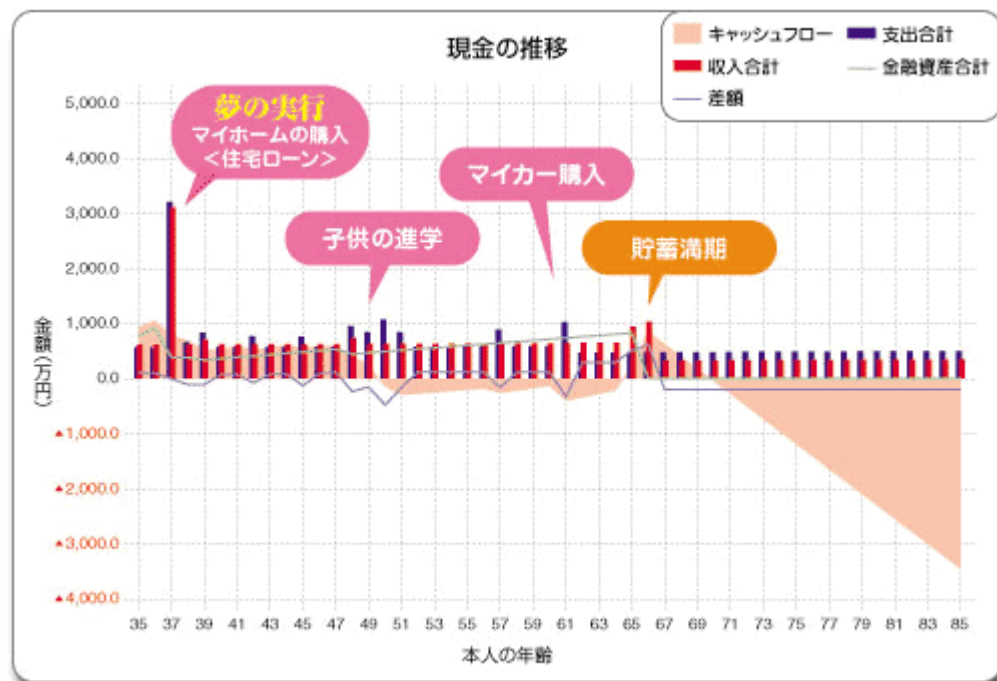
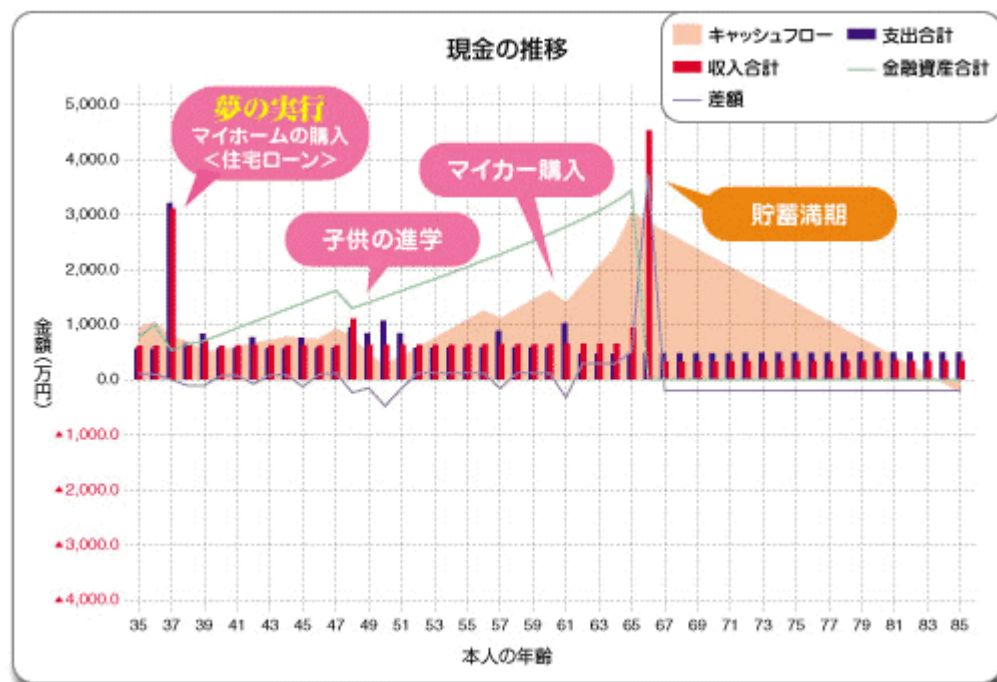


あなたの人生をグラフでみると非常にわかりやすくなります。



教育費や住宅ローンでキャッシュフローがマイナスになるのがわかります。
老後も、金銭的に不安です。そこで、
**将来のライフイベントに備えて
計画的な貯蓄 (ファイナンシャル・プランニング) を行います。**



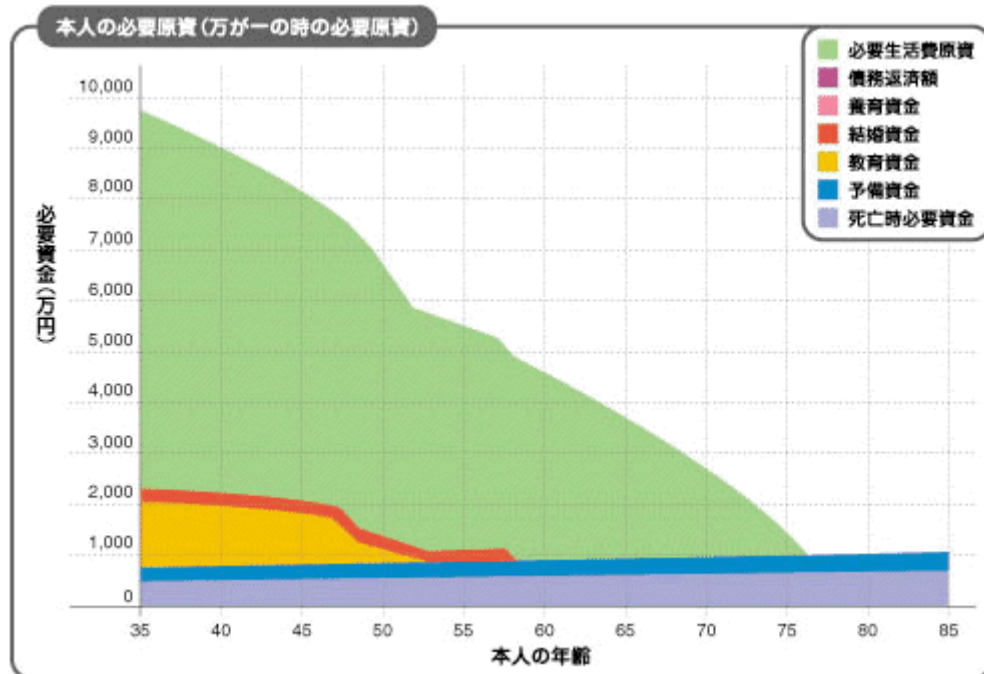
キャッシュフローは、長期に渡りプラスに転じ将来の夢であるマイホーム、車
悠々自適な老後が見えてきます。
**目標を実現するために自分のライフプランを作り
ファイナンシャル・プランニングをしましょう。**

ライフプランから見た、必要資金グラフ(例)

単純にライフプランから必要保障額を計算すると、なんと**約1億円!**

「うそ～。自分が死んだら、残された家族はそんなに必要なの?」

個人差はあっても結構必要かも…。グラフにすると、こんな感じ。



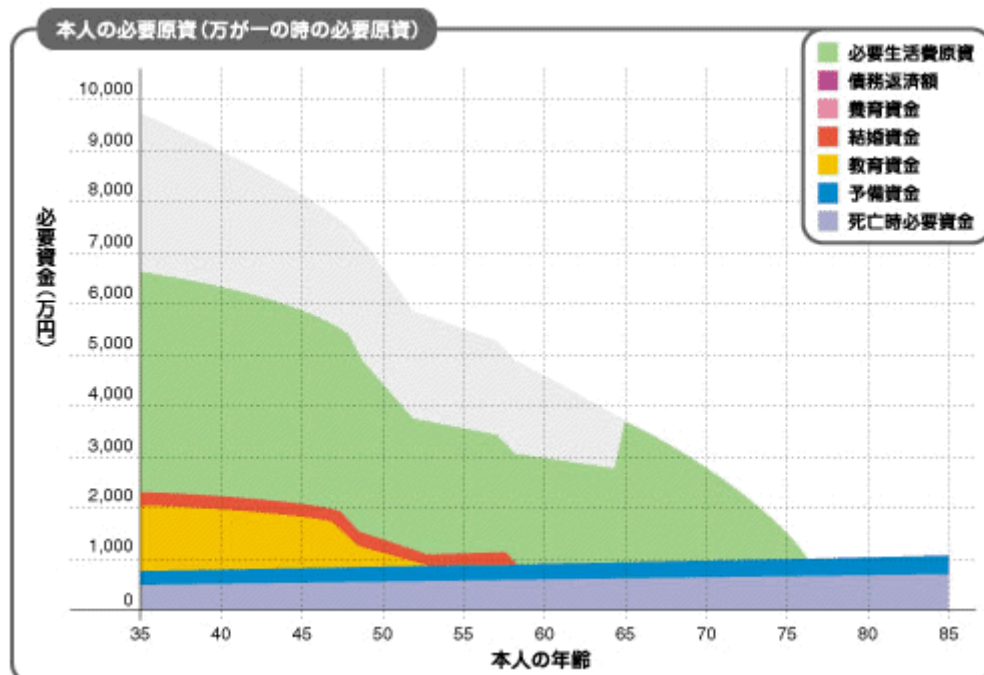
でも、そんなに心配しなくても大丈夫!

実は、**遺族年金**というものがすでに用意されています。

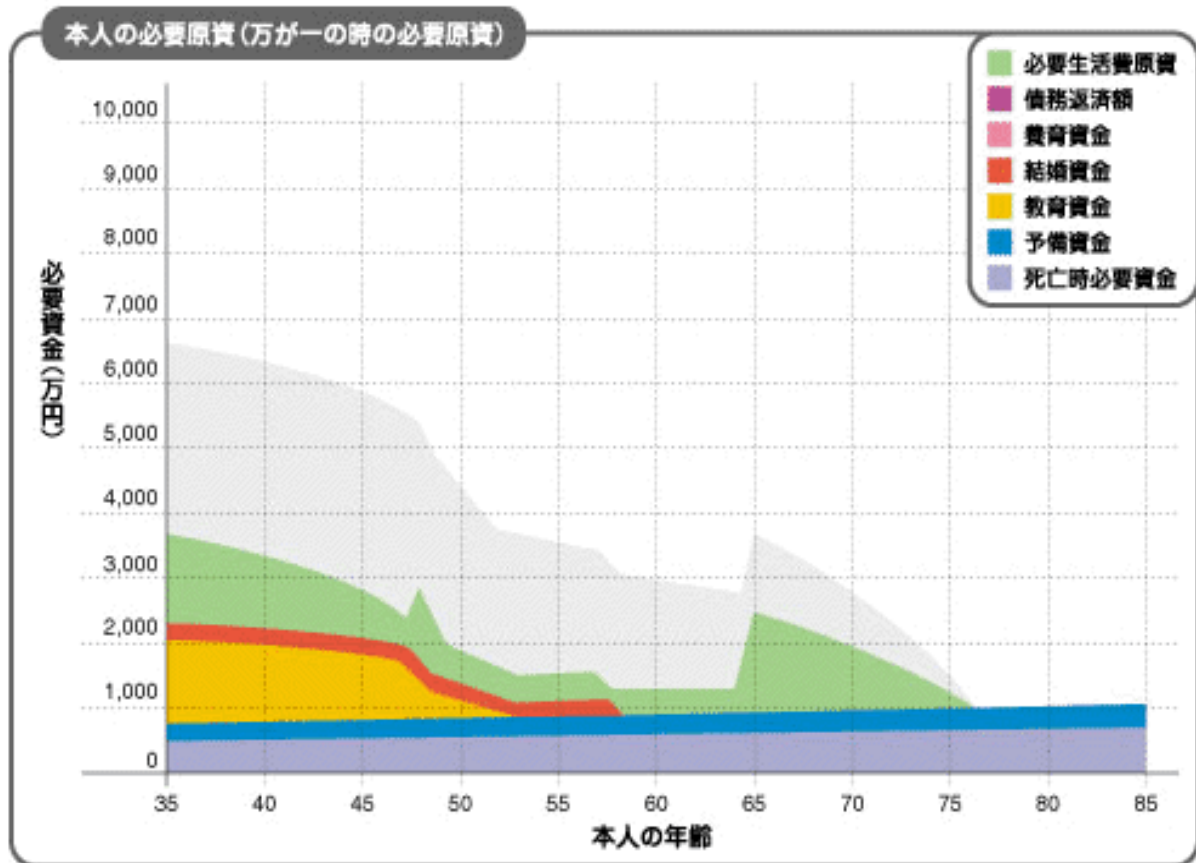
遺族年金とは、簡単にいうと国が用意してくれている保険みたいなもの!

残された遺族に対して支給してくれます。

遺族年金を計算して、これを【ライフプランから見た必要資金グラフ】に当てはめると必要保障額を減らすことができます。



現在、専業主婦の妻が働いて収入を得ることを考えると
必要保障額は、さらに減少させることができます。



必要保障額は、万が一の時、**どのように対処するか**を考えることで
どんどん減らすことができます。

こういった保険の見直しで将来にわたって
支払う保険料総額が、1/3になるケースもあります。
具体的に言うと1,500万円が、500万円に
なるという事です。